

# 湘南モノレール

## 鉄道安全報告書 2019



2018年12月1日、全面的にリニューアルオープンした湘南江の島駅は、地上階と5階の改札・ホーム階が、エレベータとエスカレータで結ばれるバリアフリー化された駅です。5階改札・ホーム階には、富士ビュールーフテラスが新設され、富士山、丹沢山塊、相模湾などが一望できます。

# 湘南モノレール 鉄道安全報告書2019

## 1 お客さまはじめ地域の皆さまへ

平素より、湘南モノレールをご利用いただき、誠にありがとうございます。鉄道安全報告書2019の発行にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

弊社は、日々、安全安心輸送並びに定時運行に努めておりますが、2018年10月1日から2019年9月30日までの1年間に、30分以上の遅延・運休（輸送障害）を4件発生させてしまい、ご利用者の皆様に多大なるご迷惑をお掛け致しましたこと心よりお詫び申し上げます。このような事態を繰り返さぬ様、企業努力を積み重ねて参りますことをお約束申し上げます。

この1年間を振り返りますと、江の島側の起終点駅である湘南江の島駅のリニューアルオープンは、弊社史の中の大きなマイルストーンでございました。2017年7月工事着工後、ご不便・ご迷惑をお掛けしておりましたが、2018年12月、地上階と5階改札階をエスカレータ及びエレベータで結び、バリアフリー化した新駅ビルの供用を開始いたしました。

同駅は、5階にホームと改札のある非常にユニークな駅でございます。トンネルを抜け5階ホーム到着後、改札を出ると直ぐ目の前にルーフテラスがございますが、このテラスから富士山や相模湾などの素晴らしい眺望が開けます。モノレールをご利用されない時でも、散歩や散策、江の島観光のついでに、地上階からエレベータもしくはエスカレータで、5階ルーフテラスにお越しいただければ幸いです。

他の駅のバリアフリー化につきましては、富士見町駅において、2017年3月にバリアフリー化工事を終えた上り駅に続き、2019年3月に下り駅の供用を開始いたしました。同駅は上り下り共にバリアフリー化された駅に生まれ変わり、利便性の向上を図ることができました。

弊社は、2020年3月に開業50周年を迎えます。安全安心輸送・定時運行は常なるサービスとして、更にバリアフリー化等による利便性向上策を進めて参ります。そして、安全安心に加え、皆様に愛される乗り物・モノレールを次の世代へと繋いで行く為、労使一丸となり、経営基盤を一層強固なものとするべく奮闘努力して参りますので、引き続きご支援・ご愛顧賜りますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

湘南モノレール株式会社

代表取締役社長 尾 渡 英 生

## 2 安全方針と安全目標

### (1)安全方針

湘南モノレールでは、安全管理規程において、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制の整備に努めるとともに、下記の「安全方針」を全従業員に周知を図り、日々安全確保に取り組んでいます。

#### 【安全方針】

『安全は全てに優先する』を基本理念とし、あらゆる事故の未然防止の為に、積極的且つ全社横断的に運輸安全マネジメントシステムを展開し持続的改善を図り、以ってステークホルダーに対し責任と義務を遂行する。

1. 人員輸送や施設・車両の保守工事等における安全責任を深く認識し『安全は全てに優先する』という基本方針を掲げ、全社員に浸透させ責任ある組織体制の構築に努める。
2. 人員輸送や施設・車両の保守工事等における事故防止、労働安全衛生および環境保全について、関係法令の遵守、自主基準の遵守はもとより適切な施策の導入を図り継続的な改善に努める。
3. 車両事故人身事故ゼロ・労働災害ゼロを安全目標と定め、達成する為に適切な施策の導入を図り、社員に対し啓蒙、教育、訓練を実施する。
4. 安全に関する情報が迅速に伝達される組織を確立し、その情報については、必要に応じステー

クホルダーと共有、周知徹底し、安全の向上に努める。

5. 万一の事故に備えて緊急連絡体制および緊急時処置対策を定め被害を最小限に抑えるために必要な措置を講じる。
6. 常日頃の安全並びに万一の事故に備え、社員の心と体の健康づくりを積極的に推進する。
7. 基本方針や安全目標等を所定の場所に掲示し、全社員に周知するとともに、必要に応じステークホルダーと共有する。

## (2)安全目標

『車両事故人身事故ゼロ・労働災害ゼロ』を安全目標に掲げ、事故等の防止に全力で取り組んでいます。

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	運転事故等	運転事故等を発生させない。
	輸送障害	鉄道施設等を原因とする輸送障害を発生させない。

## 3 2018年10月～2019年9月までの事故等の発生状況とその再発防止措置

### (1)鉄道運転事故等 ※下記グラフの 部に該当します。

事故は発生していません。

### (2)災害(地震、暴風雨、落雷などによる被害)

災害は発生していません。

### (3)輸送障害(30分以上の遅延や運休)

車両をはじめ各種機器の予防保全に努めておりますが、鉄道施設等の故障により2件、鉄道以外の原因により2件、合計4件発生しました。内容は次のとおりです。

#### ①鉄道施設等の原因 ※グラフの 部に該当します。

ア. 2018年10月17日、富士見町駅の転てつ機において、転換不良が発生したため、運転を見合わせました。途中区間運転を行いました。全線復旧におよそ11時間30分を要しました。

原因については、圧着金物シリンダー連結部の溶接箇所の破断によるもので、圧着装置とガイド金物を取り外して補修いたしました。

対策として、今回破損した圧着金物と同期間(27年程度)供用した圧着金物と、20年程度供用した圧着金物を交換いたします。

交換した圧着金物は非破壊検査等による変状調査を行い、その結果から交換周期を決定し、再発防止に努めることといたします。

イ. 2019年5月9日、目白山下駅の転てつ機において、転換不良が発生したため、運転を見合わせました。当該転てつ機は係員が現場点検中に自然復旧したことから、現場係員による機能確認後に運転を再開。全線復旧におよそ40分を要しました。原因については、反位転換の可動レール及び補正レール検知のリミットSWの不良または、各接続端子の緩み等と推測されたため、関連部品の交換と端子の増し締めを行い、試験により異常がないことを確認いたしました。

また、当該リミットSWの使用年数がおよそ18年ということで、経年による不良の可能性も推測されたことから、各転てつ器のリミットSWの使用年数を確認し、長期に使用しているものは交換により再発防止に努めることといたします。

#### ②鉄道以外の原因 ※グラフの 部に該当します。

- 2019年9月9日、台風15号通過後、始発前の沿線点検を実施したところ、軌道を支障している倒木、落石を発見したため、始発より運転を見合わせました。倒木の除去に時間を要したこと、また、運転再開前の試運転時に木の枝が数本車体に接触し、伐採を行ったことから、およそ8時間運転を見合わせました。
- 2019年9月16日、西鎌倉駅付近にて沿線火災が発生したことから、消火活動が終

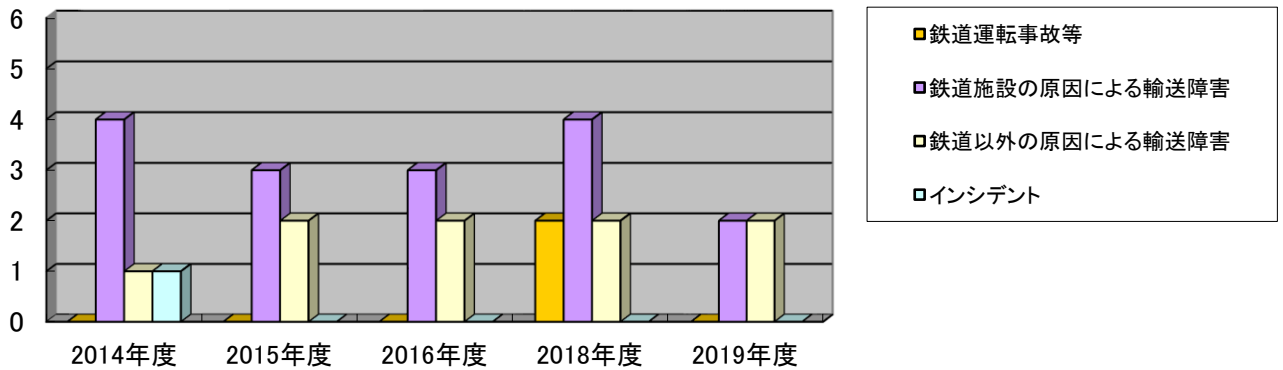
了するまで、およそ 20 分間運転を見合わせました。

(4)インシデント(鉄道事故等が発生するおそれがある事態) ※グラフの  部に該当します。  
インシデントは発生していません。

(5)行政指導等

事故等による行政指導はありません。

＜過去 5 年間の運転事故、輸送障害等の発生件数＞ ※2016 年度は 2016 年 4 月から 2017 年 9 月までの件数



#### 4 輸送の安全確保のための取組み

##### (1)安全のための設備等の改善

安全のための設備更新・長寿命化、改良工事など様々な設備対策を実施し、安全対策の強化・向上を図っています。2019年度は、22 億円の設備投資を実施した内 21 億円が、安全対策に係わる設備投資でした。主な設備等の改善は次表のとおりです。

項目	設備名	内容	場所
施設対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急退避歩廊</li> <li>軌道桁</li> <li>トンネル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>補修</li> <li>移動制限装置設置</li> <li>補修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>大船駅～富士見町駅</li> <li>湘南深沢駅～西鎌倉駅</li> <li>鎌倉山トンネル</li> </ul>
電力通信対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信設備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Wi-Fi 設置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湘南江の島駅</li> </ul>
駅設備対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>駅舎</li> <li>インターホン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震補強、BF 改修</li> <li>BF 改修</li> <li>機器更新</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>湘南江の島駅、</li> <li>富士見町駅（下り線）</li> <li>各駅</li> </ul>

全線開通後 48 年を経過しております。設備の定期的な更新や施設の定期的な点検等を確実に実施し、日々施設の維持管理に努めて参りました。

駅舎施設はバリアフリー化や改修工事を行っており、軌道桁や桁を支える支柱、トンネルや変電設備なども長寿命化や耐震性能向上を図るため、中長期計画に従って必要な工事を着実に進め、さらなる輸送の安全性向上に取り組んで参る所存です。

##### (2)事故防止等の各種安全教育訓練

鉄道係員は、事故防止や自然災害等の緊急事態に備え、年間教育訓練計画に基づき、実車両を使用して各種訓練を定期的に行っています。

また、高齢の方や障がいのあるお客様にも安心してご乗車いただけるよう民間資格である「サービス介助士」の資格取得に取り組んでおり、現在 42 名の駅員・乗務員がおもてなしの心と介助技術を身に付け活躍しています。その他ホスピタリティ研修等の外部講習により、接客マナーの向上に努めております。

##### (3)地震防災

災害発生時において、より迅速且つ効率的な消防活動、安全管理体制の確保並びに早期運転再



開を目的に、2019年2月15日消防職員へ湘南モノレールの車両構造、電力設備、電線路の説明、また、連絡体制、避難誘導方等について研修を行い、消防との連携強化に努めました。

なお、当社では、9月1日の防災の日または防災週間において、毎年、地震予知対応訓練、その後大きな地震が発生したことを想定した発災対応訓練を行い、お客様を安全・適切に、そして迅速に避難誘導できるよう、また、迅速確実に線路等の安全確認が行えるよう訓練を実施しています。2019年度は、8月30日に昨年と同様に「南海トラフ地震に関連する情報」を受け、地震が発生したことを想定し実施いたしました。



▲消防職員への研修



▲消防職員による車両からの脱出体験

#### (4) 車両管理

お客さまに安全で快適な車両を提供するため、車両の分解・検査・整備を定期的に行っています。

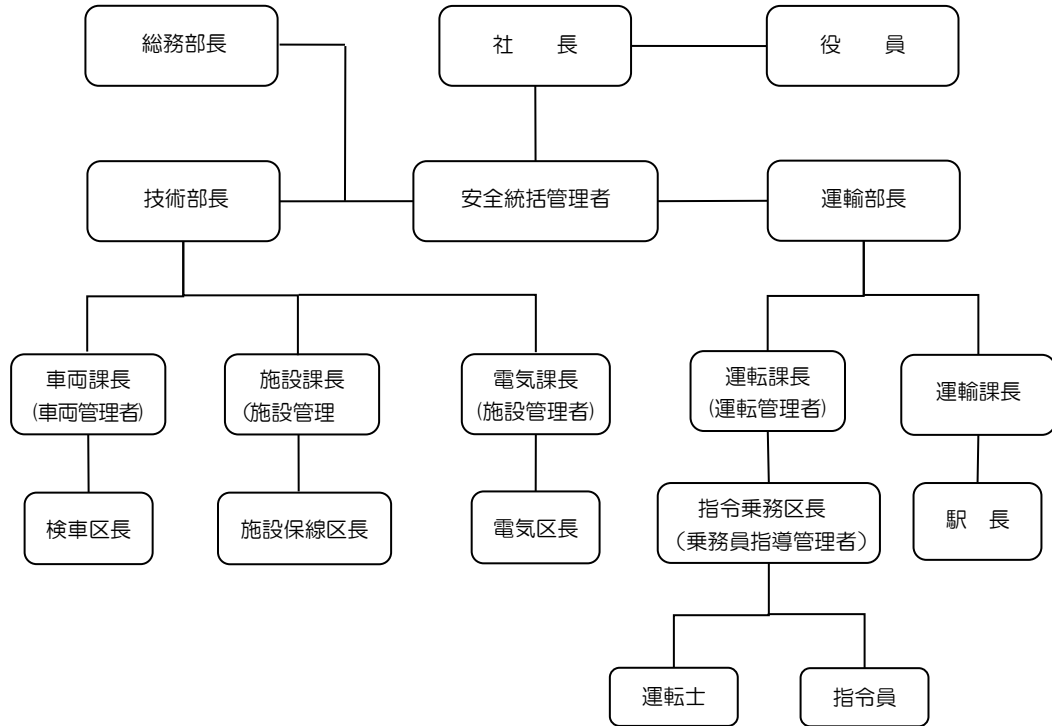
検査名	検査周期	検査内容
全般検査	8年	主要部分を取り外して全般を検査する。
重要部検査	4年	重要な装置の主要部分を検査する。
月検査	3ヶ月	車両の状態及び機能を検査する。
列車検査	6日	主要部分を外部から検査する。
臨時検査	随時	改造又は修繕を行なったとき、その他必要が生じたとき検査する。

※その他、定期的にタイヤの検査を実施しています。

#### 5 当社の安全管理体制

当社では、鉄道事業法等に基づき、社長や安全統括管理者をはじめとする各管理者の責務等を定めた「安全管理規程」を2006年10月に制定（2017年改正）し、以下の体制で毎日の安全運行の確保に努めています。

(1) 輸送の安全の確保に関する体制



役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運輸部長	安全統括管理者を補佐し、輸送の安全の確保に必要な運輸、運転に関する事項を統括する。
技術部長	安全統括管理者を補佐し、電気、車両、軌道及び鉄道施設に関する事項を統括する。
総務部長	輸送の安全の確保に必要な要員、設備投資、財務に関する事項を統括する。
運転課長 (運転管理者)	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
指令乗務区長 (乗務員指導管理者)	運転管理者の指揮の下、乗務員の資質の保持に関する事項を管理する。
車両課長 (車両管理者)	安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
施設課長 (施設管理者)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。
電気課長 (施設管理者)	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。

## (2) 輸送の安全に関する会議・監査等

### ① 社長等による安全パトロール

社長、安全統括管理者は、部課長及び労働組合役員とともに、夏季及び年末年始の輸送安全総点検において職場を巡視し、安全管理の実施状況や現場の安全対策を確認するとともに、意見交換を行い、社員の安全意識の高揚を図っています。



### ② 監査の実施

安全管理体制における課題や問題点を明らかにし、更なる改善を図るため、毎年、安全マネジメント内部監査を実施しています。

### ③ マネジメントレビュー会議

鉄道の安全管理体制の構築・改善の状況を振り返り、総括し、必要に応じて見直し・改善を行う会議で、社長が主催し、毎年1回定期に開催しています。

### ④ 鉄道の安全推進委員会

輸送の安全の確保を図ることを目的に、安全統括管理者を委員長として毎月1回開催し、事故防止に関する運転・車両・施設等の実施事項、事故・災害等発生時の対応、安全確保のための運転事故防止に関する事項、ヒヤリハット報告制度により報告のあった事項等について対策等を検討、決定し、その処置が適切に機能していることを確認しています。

## 6 地元の皆さまとの連携とお願い

### (1) 線路付近の工事について

モノレールの線路の近くで高所作業車を使用するときや解体工事、建設工事等で重機を使用するときは、モノレールの運行を支障する場合がありますので、事前に当社へご連絡をお願いいたします。

### (2) 夜間作業へのご協力について

深夜の時間帯には、列車が運転しているときに実施できない、安全運行に必要な線路の点検や工事を行っています。音の出ることがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

### (3) 運行情報の提供

当社の朝の運行情報をラジオ・テレビに情報提供し、お知らせしています。

お 問 い 合 わ せ

総 務 部 総 務 課

TEL : 0467(45)3181(代)

[営業時間：月から金 9時00分～17時30分 祝祭日・年末年始を除く]

E-mail : [info@shonan-monorail.co.jp](mailto:info@shonan-monorail.co.jp)